

雪崩災害防止功労者表彰について

令和4年度 受賞者・団体

受賞者・団体名	推薦団体	表彰理由
まちだ ゆきお 町田 幸男 (公益社団法人日本山岳・スポーツ クライミング協会 常務理事 登山部長)	公益社団法人 日本山岳・スポーツ クライミング協会	永年にわたり群馬県谷川岳などにおける 遭難救助活動を行うとともに雪崩遭 難救助の講習会講師を務めるなど雪崩 災害防止活動に尽力された。 (表彰要領 第2(2))
いといがわししょうぼうほんぶ 糸魚川市消防本部	公益社団法人 日本雪氷学会	永年にわたり雪崩危険箇所の調査や雪 崩の危険性について地域住民などへの 情報提供を行うとともに組織全体の雪 崩事故に対する救助知識・技術の向上を 図るなど雪崩災害防止活動に尽力され た。(表彰要領 第2(4))

雪崩災害防止功労者表彰要領(抜粋)

(表彰の対象)

第2 雪崩災害防止功労者表彰(以下「表彰」という。)は、次の各号の一に該当する功労がある個人又は団体に対して行う。

- (1) 雪崩災害の発生に際し、地域住民等の生命又は身体の保護に顕著な成果をあげた場合。
- (2) 雪崩防災に関する講演会、研修会等を原則として10年以上にわたり開催し、又は雪崩災害に関する記録映画の製作、出版を行うなど、広報活動を積極的に行い、国民の雪崩災害防止思想の普及に顕著な成績又は功績があった場合。
- (3) 雪崩災害防止に関する研究、発明又は考案を行い、防災に顕著な功績をあげた場合。
- (4) 雪崩防止施設、斜面等の平常時、積雪時の点検、監視等を原則として5年以上にわたり行い、地域の雪崩災害の防止に顕著な功績があった場合。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、雪崩災害防止に関し顕著な成果をあげた場合。